

◎指示があるまで開かないこと。

午前

(9時30分～12時)

注意事項

- 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
 - 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1)〔問題111〕 県庁所在地は: どれか。 (例2)〔問題112〕 県庁所在地はどれか。2つ選べ。

a 栃木市	a 宇都宮市
b 川崎市	b 川崎市
c 神戸市	c 神戸市
d 倉敷市	d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	→ Ⓑ
Ⓒ	●
Ⓓ	Ⓓ

(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙の◎と◎をマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	→ Ⓑ
Ⓒ	●
Ⓓ	Ⓓ

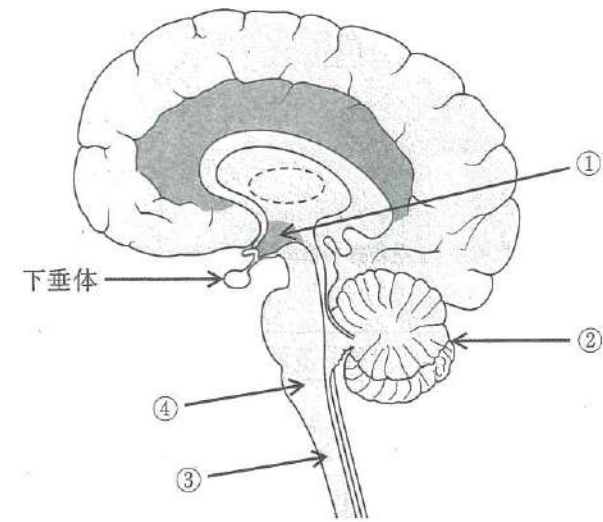
- 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例・・・●(濃くマークすること。)

悪い解答の例・・・⊕ ⊖ ⊗ ⊙(解答したことになる。)
- 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「●」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。
- ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。

〔問題 1〕 中枢神経を模式図に示す。



脳幹に含まれる部位はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

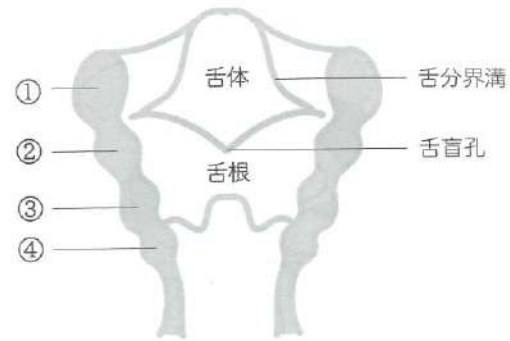
〔問題 2〕 顔面頭蓋骨の写真（別冊午前 No.1）を別に示す。

矢印の関節を構成する骨はどれか。1つ選べ。

- a 側頭骨
- b 後頭骨
- c 蝶形骨
- d 上顎骨

別冊 午前 No.1 写真

〔問題 3〕 胎生5か月の鰓弓の模式図を示す。



上顎の発生に関係するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

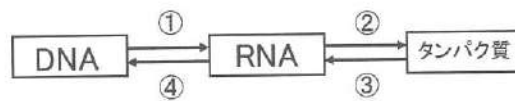
〔問題 4〕 口腔内写真(別冊午前 No.2)を別に示す。

矢印で示すのはどれか。1つ選べ。

- a 舌小帯
- b 舌下ヒダ
- c 有郭乳頭
- d 耳下腺乳頭

別冊 午前 No.2 写真

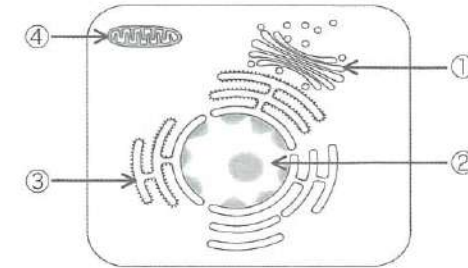
〔問題 5〕 核酸とタンパク質の関係を図に示す。



逆転写はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

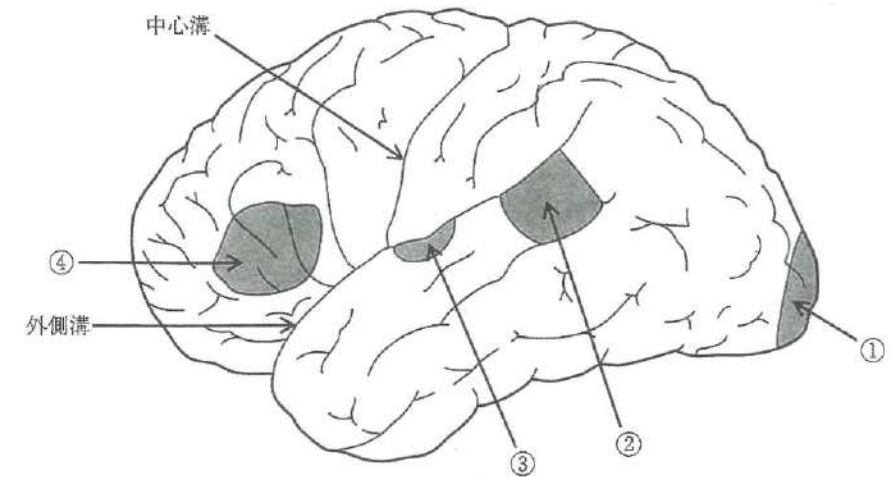
〔問題 6〕 細胞の模式図を示す。



クエン酸回路が存在するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 7〕 大脳皮質の機能局在を模式図に示す。



味覚野はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 8〕 成人の嚥下時にみられるのはどれか。1つ選べ。

- a 喉頭蓋の上昇
- b 舌の前方移動
- c 軟口蓋の下降
- d 食道入口部の開大

〔問題 9〕 真核生物の染色体の模式図を示す。



矢印の領域で見られる構造はどれか。1つ選べ。

- a テロメア
- b ヒストン
- c クロマチン
- d セントロメア

〔問題 10〕 梅毒で見られる歯の形態異常はどれか。1つ選べ。

- a 斑状歯
- b 癒合歯
- c 桑実状臼歯
- d ターナーの歯

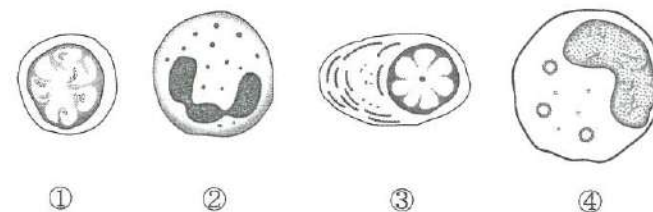
〔問題 11〕 細菌のグラム染色像の模式図（別冊午前 No.3）を別に示す。

Staphylococcus aureus はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.3 図

〔問題 12〕 炎症細胞の模式図を示す。



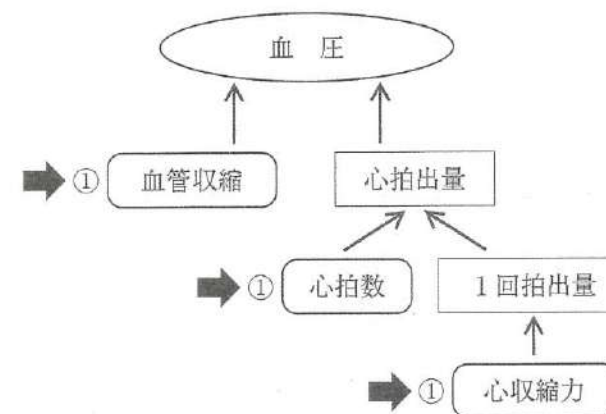
抗体を産生するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 13〕 *Fusobacterium nucleatum* の特徴として正しいのはどれか。1つ選べ。

- a グラム陽性球菌である。
- b 歯垢形成に関与しない。
- c 他の菌との橋渡し役として働く。
- d 酸素を必要とする好気性菌である。

〔問題 14〕 血圧を決定する因子の一部を図に示す。



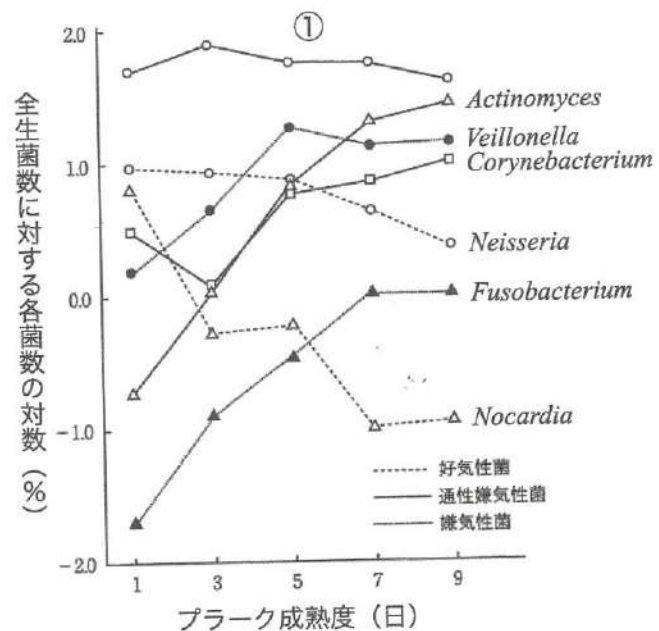
矢印 (⇒①) で示す因子が亢進して、血圧を上昇させるのはどれか。1つ選べ。

- a ヒスタミン
- b アセチルコリン
- c ノルアドレナリン
- d GABA (γ-アミノ酪酸)

〔問題 15〕 肝臓のアミダーゼで分解される局所麻酔薬はどれか。1つ選べ。

- a コカイン
- b プロカイン
- c リドカイン
- d テトラカイン

〔問題 16〕 プラーク中の構成細菌の経日変化の図を示す。



①に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a *Prevotella*
- b *Treponema*
- c *Streptococcus*
- d *Staphylococcus*

〔問題 17〕 家庭用品品質表示法に規定されている歯ブラシの表示内容はどれか。2つ選べ。

- a 柄の硬さ
- b 毛の材質
- c 毛の長さ
- d 耐熱温度

〔問題 18〕 歯のフッ素症の発現に留意すべきフッ化物応用はどれか。1つ選べ。

- a フッ化物洗口
- b フッ化物歯面塗布
- c フッ化物配合歯磨剤
- d 水道水フロリデーション

〔問題 19〕 唾液の機能と成分の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 緩衝作用 ————— 重炭酸塩
- b 抗菌作用 ————— アミラーゼ
- c 消化作用 ————— リゾチーム
- d 粘膜保護作用 ————— ムチン

〔問題 20〕 欠乏によりエナメル質形成不全が生じるのはどれか。1つ選べ。

- a ビタミン A
- b ビタミン C
- c ビタミン K
- d ビタミン B₁₂

〔問題 21〕 歯周病の予防レベルの表を示す。

第一次予防	第二次予防		第三次予防
健康増進	①	早期発見・即時処置	機能喪失阻止 リハビリテーション

①に該当するセルフケアはどれか。1つ選べ。

- a PMTC
- b 禁煙
- c スケーリング
- d 薬用歯磨剤の使用

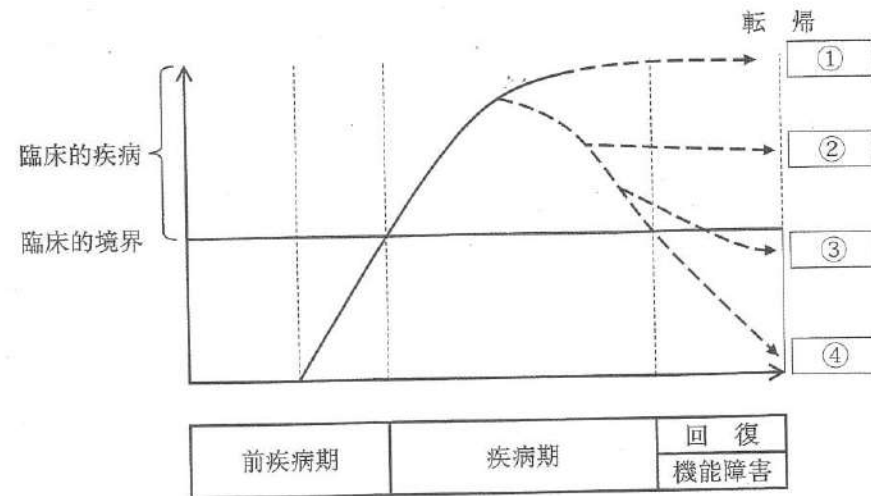
〔問題 22〕 フッ化物洗口を実施している A 小学校と実施していない B 小学校における 1 年時と 6 年時の一人平均 DMF 歯数 (DMFT) を表に示す。

	1年時のDMFT	6年時のDMFT
A小学校	0.2	0.6
B小学校	0.2	1.2

フッ化物洗口によるう蝕抑制率はどれか。1つ選べ。

- a 30%
- b 40%
- c 50%
- d 60%

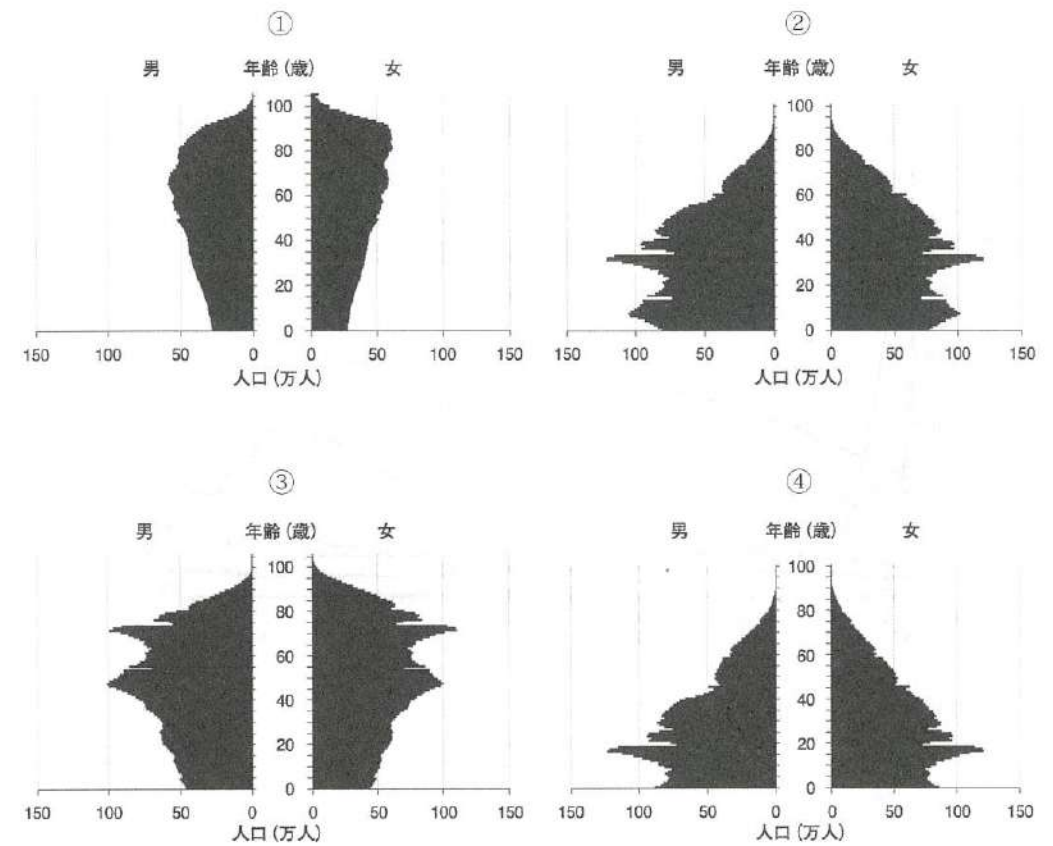
〔問題 23〕 疾病の自然史と予防手段との関係を図に示す。



後遺症が該当するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

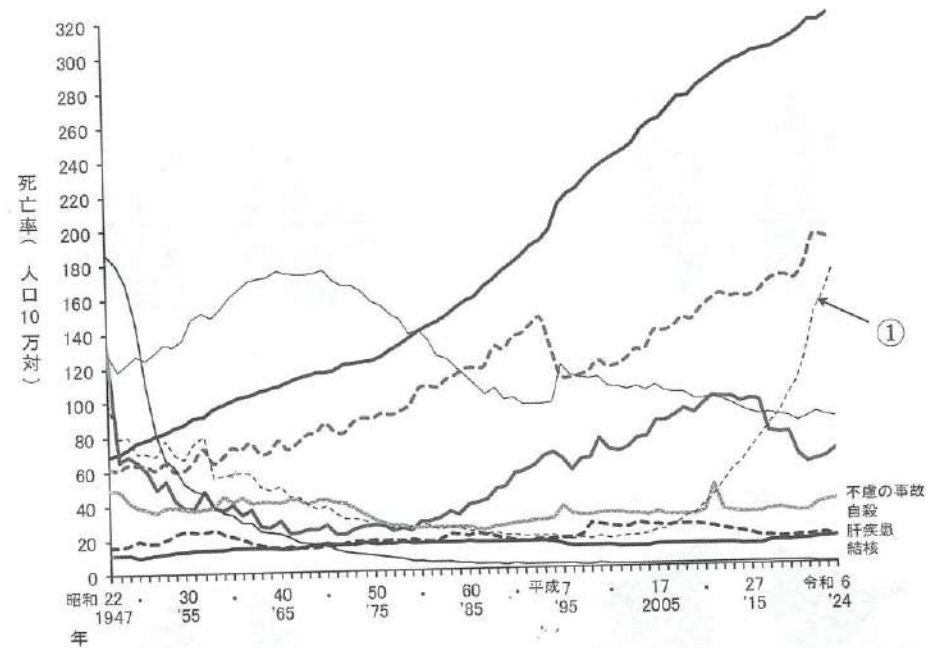
〔問題 24〕 人口ピラミッドを図に示す。



日本における令和 4 年 (2022 年) の人口ピラミッドはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 25〕 人口動態統計（令和6年）における主要死因別にみた死亡率の推移を図に示す。



①はどれか。1つ選べ。

- a 肺炎
- b 老衰
- c 心疾患
- d 脳血管疾患

〔問題 26〕 特別管理産業廃棄物はどれか。2つ選べ。

- a 余った石膏泥
- b 使用済みのメス
- c 血液が付着したゴム手袋
- d シュレッダー処理された診療録

〔問題 27〕 地域包括支援センターの設置を規定している法律はどれか。1つ選べ。

- a 介護保険法
- b 健康増進法
- c 地域保健法
- d 老人福祉法

〔問題 28〕 学校保健について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 定期健康診断の対象に教職員は含まれる。
- b 学校保健活動の統括責任者は保健主事である。
- c 就学時の健康診断の実施主体者は学校長である。
- d 小学校の健康診断で罹患率が最も高いのは「う歯」である。

〔問題 29〕 歯科診療における作業管理に該当するのはどれか。2つ選べ。

- a 労働時間の短縮
- b ワクチンの接種
- c 口腔外パキュームの使用
- d 水平位でのスケーリング

〔問題 30〕 介護保険における被保険者の要支援状態に関する保険給付はどれか。1つ選べ。

- a 医療給付
- b 介護給付
- c 年金給付
- d 予防給付

〔問題 31〕 歯科衛生士法の一文を示す。

第五条 に歯科衛生士名簿を備え、免許に関する事項を登録する。

に入るのはどれか。1つ選べ。

- a 厚生労働省
- b 就業先の歯科医院
- c 卒業した歯科衛生士養成所
- d 公益社団法人日本歯科衛生士会

〔問題 32〕 患者の個人情報が入った書類が別の患者に渡されたが、重大な結果には至らなかった。

該当するのはどれか。2つ選べ。

- a クレーム
- b アクシデント
- c インシデント
- d ヒューマンエラー

〔問題 33〕 歯科衛生士が行う患者のアドボカシーで最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 医師に指示を聞く。
- b 患者に害を与えない。
- c 患者の意見を代弁する。
- d 多職種と情報を共有する。

〔問題 34〕 歯科技工士の業務はどれか。2つ選べ。

- a 人工歯排列
- b 矯正装置の製作
- c 義歯装着時の調整
- d 義歯着脱方法の指導

〔問題 35〕 閉塞性睡眠時無呼吸の診断に用いられるのはどれか。1つ選べ。

- a シンチグラフィ
- b エラストグラフィ
- c ポリソムノグラフィ
- d ビデオフルオログラフィ

〔問題 36〕 摂食機能障害に対して検査を実施した。検査中の写真（別冊午前 No.4）を別に示す。

この検査で正しいのはどれか。2つ選べ。

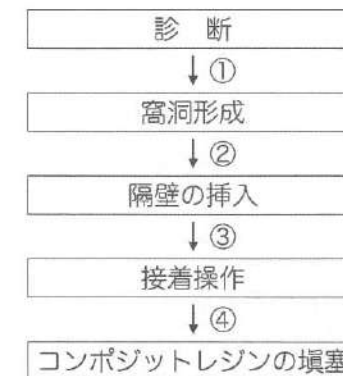
- a 食道期の評価ができる。
- b 舌骨の動きが観察できる。
- c 造影剤を血管に注入する。
- d 唾液の誤嚥が観察できる。

別冊 午前 No.4 写真

〔問題 37〕 出血傾向がみられやすい貧血はどれか。1つ選べ。

- a 溶血性貧血
- b 鉄欠乏性貧血
- c 巨赤芽球性貧血
- d 再生不良性貧血

〔問題 38〕 上顎左側第一大臼歯近心面のう蝕に対して、コンポジットレジン修復を行うことになった。治療に使用する器具の写真（別冊午前 No.5）を別に示す。一連の治療過程を図に示す。



この器具を挿入する時期はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.5 写真

〔問題 39〕 47歳の男性。上顎右側犬歯部のブラッシング時疼痛を主訴として来院した。口腔内を診察すると、同歯の唇側歯肉が退縮しており、露出根面を探針で擦過すると一過性の疼痛がみられた。

まず行う対応として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 抜髄
- b フッ化ナトリウム塗布
- c 硝酸カリウム含有歯磨剤の推奨
- d 酸化亜鉛ユージノールセメントの充填

〔問題 40〕 55歳の男性。下顎左側第一小白歯の変色を主訴として来院した。6か月前に気付いたが痛みがないためそのままにしていたという。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.6）を別に示す。

考えられる処置はどれか。2つ選べ。

- a 補修修復
- b ラミネートベニア修復
- c コンポジットレジン修復
- d グラスアイオノマーセメント修復

別冊 午前 No.6 写真

〔問題 41〕 ISO規格の根管治療用ファイルの写真（別冊午前 No.7）を別に示す。

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a サイズは10番である。
- b 刃部の長さは16mmである。
- c Ni-Tiロータリーファイルである。
- d 刃部のテーパーは2/100（2%）である。

別冊 午前 No.7 写真

〔問題 42〕 10歳の女児。下顎右側第二小白歯の痛みを主訴として来院した。根尖性歯周炎と診断され、根管処置を行うことになった。初診時のエックス線画像（別冊午前 No.8）を別に示す。

期待されるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯根の成長
- b 根尖病変の治癒
- c 歯根の骨性癒着
- d セメント質様硬組織の添加

別冊 午前 No.8 写真

〔問題 43〕 根管処置にラバーダム防湿法を用いる利点はどれか。2つ選べ。

- a 軟組織の排除
- b 唾液の誤嚥防止
- c 薬液の漏出防止
- d 歯軸方向の明瞭化

〔問題 44〕 8歳の男児。歯肉の疼痛を主訴として来院した。2日前から歯肉の激しい痛み、倦怠感および発熱があり、食事時には出血を伴うという。口腔内を診察すると、歯の動揺はみられないが、乳頭歯肉および辺縁歯肉に潰瘍がみられた。エックス線画像で異常はみられなかった。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.9）を別に示す。

疑われるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯肉線維腫症
- b 侵襲性歯周炎
- c 慢性剥離性歯肉炎
- d 壊死性潰瘍性歯肉炎

別冊 午前 No.9 写真

〔問題 45〕 49歳の女性。下顎左側第一大臼歯のブラッシング時の出血と歯肉疼痛を主訴として来院した。歯周基本治療後にプロービング深さが全周3mm以下となったため、歯周形成手術を行うことになった。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.10）を別に示す。

手術を行う目的として考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 新付着の獲得
- b 角化歯肉幅の増大
- c 歯槽骨の形態修正
- d エナメル突起の除去

別冊 午前 No.10 写真

〔問題 46〕 全部床義歯製作過程において技工室で行うのはどれか。1つ選べ。

- a 咬合採得
- b ろう義歯試適
- c 白歯部人工歯排列
- d 前歯部人工歯選択

〔問題 47〕 咬合検査に用いる器具と材料の写真（別冊午前 No.11）を別に示す。

引き抜くことで咬合接触を評価できるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.11 写真

〔問題 48〕 45歳の女性。上顎左側第一大臼歯欠損に対し、接着ブリッジを製作中である。ある処置前の写真（別冊午前 No.12A）、処理中の写真（別冊午前 No.12B）及び処理後の写真（別冊午前 No.12C）を別に示す。

処理の目的はどれか。2つ選べ。

- a 金属強度の向上
- b 被着面の汚染除去
- c 微細凹凸構造の付与
- d 酸化不動態膜の形成

別冊 午前 No.12A、B、C 写真

〔問題 49〕 顎骨骨折で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 骨体部骨折は上顎に多い。
- b 関節突起部では介達骨折が多い。
- c 歯槽骨骨折は上顎前歯部に多い。
- d 骨体部骨折では味覚異常が起こる。

〔問題 50〕 36歳の女性。下顎右側の歯肉の腫瘍を主訴として来院した。エックス線画像では異常所見は認められなかった。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.13）を別に示す。

この疾患について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 自発痛を伴う。
- b 腫瘍類似疾患である。
- c 転移することがある。
- d 歯肉に局限して生じる。

別冊 午前 No.13 写真

〔問題 51〕 28歳の女性。下顎左側大白歯部の顎骨の腫脹を主訴として来院した。2年前から気づいていたが、痛みがないので放置していた。初診時の顔貌写真（別冊午前 No.14）を別に示す。

考えられる疾患はどれか。1つ選べ。

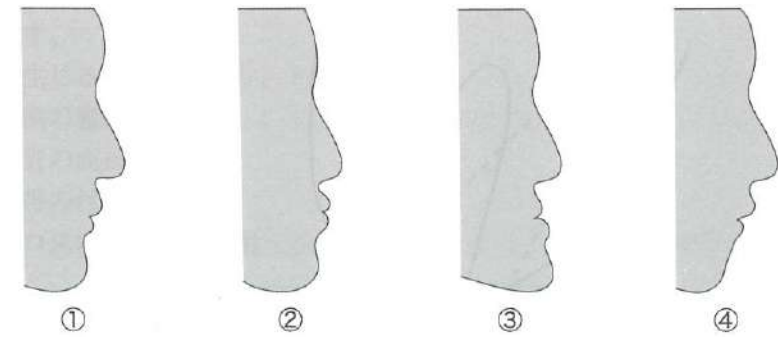
- a エプーリス
- b 歯性上顎洞炎
- c エナメル上皮腫
- d シェーグレン症候群

別冊 午前 No.14 写真

〔問題 52〕 笑気吸入鎮静法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 実施中は口呼吸を行わせる。
- b マスクは大きいものを選択する。
- c 徐々に笑気濃度を上げて鎮静する。
- d 笑気と酸素の配合は約3：7である。

〔問題 53〕 側貌の模式図を別に示す。



コンケイブタイプに分類されるのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

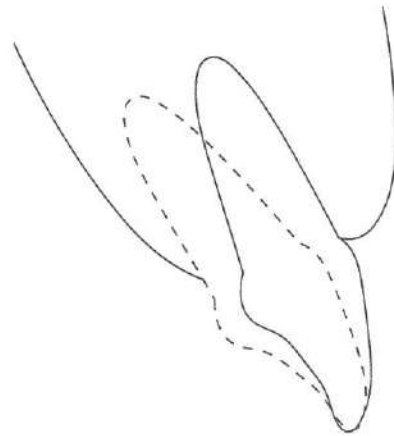
〔問題 54〕 4歳の男児。噛み合わせの異常を主訴として来院した。母親は悪習癖を心配している。悪習癖を行っている時の写真（別冊午前 No.15）を別に示す。

考えられる不正咬合はどれか。2つ選べ。

- a 開咬
- b 鞍状歯列弓
- c 下顎近心咬合
- d 上顎歯列弓の狭窄

別冊 午前 No.15 写真

〔問題 55〕 上顎前歯の移動の模式図を示す。



実線：移動前
破線：移動後

この移動に用いるのはどれか。1つ選べ。

- a タンゲクリブ
- b バイオネーター
- c リンガルアーチ
- d マルチブラケット装置

〔問題 56〕 小児の医療面接において児童虐待を疑う所見はどれか。2つ選べ。

- a 子どもの衣服が清潔である。
- b 親から子どもへ声かけをしている。
- c 身体に触れることを極端に怯える。
- d 親が子どもの発達状況を覚えていない。

〔問題 57〕 3歳の女兒。痛みで食事が摂りにくいことを主訴として来院した。発熱があり、咽頭痛で嚥下困難がみられた。手足や体幹に異常はないが、軟口蓋部に水疱が認められた。口腔内写真（別冊午前 No.16）を別に示す。

最も考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 麻疹ウイルス
- b ムンプスウイルス
- c コクサッキーウイルス
- d 水痘・带状疱疹ウイルス

別冊 午前 No.16 写真

〔問題 58〕 5歳の男児。歯並びが気になることを主訴として来院した。下顎前歯部の歯間の隙間が広がってきた感じがするという。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.17）を別に示す。

空隙が生じる原因はどれか。1つ選べ。

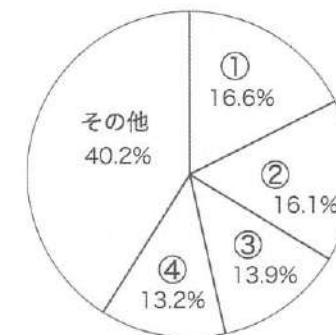
- a 乳歯の癒合
- b 顎骨の成長発育
- c 小帯の付着異常
- d フロスの不適切な使用

別冊 午前 No.17 写真

〔問題 59〕 終末期の高齢者に対する口腔衛生管理の目的はどれか。1つ選べ。

- a 嚥下機能の向上
- b 歯周組織の再生
- c 顎関節脱臼の予防
- d 誤嚥性肺炎の予防

〔問題 60〕 2022年国民生活基礎調査における介護が必要となった原因とその割合を図に示す。



①に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a 認知症
- b 骨折・転倒
- c 脳血管疾患
- d 高齢による衰弱

〔問題 61〕 神経変性疾患はどれか。2つ選べ。

- a パーキンソン病
- b アテローム血栓性脳梗塞
- c デュシェンヌ型筋ジストロフィー
- d Alzheimer〈アルツハイマー〉型認知症

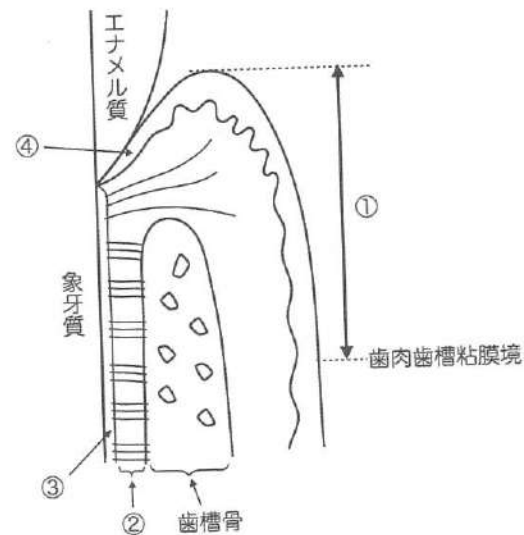
〔問題 62〕 脳性麻痺の患者で多くみられる口腔内所見はどれか。2つ選べ。

- a 著しい咬耗
- b 正中過剰歯
- c 舌小帯の付着異常
- d エナメル質形成不全

〔問題 63〕 喫煙習慣がリスクファクターとなるのはどれか。2つ選べ。

- a う蝕
- b 血友病A
- c 口腔がん
- d 慢性閉塞性肺疾患〈COPD〉

〔問題 64〕 健康な歯と歯周組織の模式図を示す。



①～④の説明で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①は角化上皮で覆われている。
- b ②は厚さが約1mm程度である。
- c ③はシャープリー線維が存在する。
- d ④は歯と結合組織性付着している。

◇M353A

〔問題 65〕 歯肉縁下歯石について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯肉縁上歯石よりも硬い。
- b 内部に生菌が存在している。
- c 主成分はリン酸カルシウムである。
- d 局所のpHの低下により形成が促進される。

〔問題 66〕 65歳の男性。下顎左側第一大臼歯部のブラッシング時の出血を主訴として来院した。歯科医師から患歯の検査を行うよう指示を受けた。エックス線画像（別冊午前 No.18A）と器具の写真（別冊午前 No.18B）を別に示す。

検査に使用するのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.18A、B 写真

〔問題 67〕 急性う蝕の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 着色が著しい。
- b 若年者に多い。
- c 環状に進行する。
- d 穿通性に進行する。

〔問題 68〕 12歳の女兒。上顎前歯部の白濁を主訴として来院した。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.19）を別に示す。

考えられる対応はどれか。2つ選べ。

- a 小窩裂溝填塞
- b ブラッシング指導
- c フッ化ナトリウム塗布
- d フッ化ジアンミン銀塗布

別冊 午前 No.19 写真

◇M353A

〔問題 69〕 スケーリング中に行うグレーシータイプキュレット #11 のシャープニング操作で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a フェイスを床面と垂直にする。
- b 刃部の先端を術者の方向に向ける。
- c セラミックストーンを用いて研ぐ。
- d 5 cm 程度の幅で砥石をストロークさせる。

次の文を読み、〔問題 70〕、〔問題 71〕に答えよ。

50歳の男性。下顎前歯部のブラッシング時出血を主訴として来院した。患者は心臓ペースメーカーを装着しているという。歯科医師から歯面の付着物を除去するよう指示を受けた。初診時の口腔内写真（別冊午前No.20）を別に示す。

別冊 午前 No.20 写真

〔問題 70〕 矢印で示す付着物を評価対象とする指標はどれか。1つ選べ。

- a GI
- b PHP
- c OHI-S
- d CPI (2013年、WHO)

〔問題 71〕 使用するものはどれか。2つ選べ。

- a エアスケーラー
- b 半導体レーザー
- c 超音波スケーラー
- d シックルタイプスケーラー

〔問題 72〕 歯周組織検査項目とその状態を表に示す。

① 歯周ポケットの深さ：3mm以下
② BOP：陽性部位5%以下
③ 歯の動揺：0.2mm以内
④ 根分岐部病変（Lindhe&Nymanの分類）：1度以下

歯周基本治療後、メンテナンスへ移行する基準はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 73〕 顎模型上でのグレーシータイプキュレット操作の写真（別冊午前 No.21）を別に示す。

この器具を使用できるのはどれか。1つ選べ。

- a 上顎右側側切歯唇側近心面
- b 下顎右側第一小白歯舌側近心面
- c 上顎左側第二大臼歯口蓋側中央部
- d 下顎左側第一大臼歯舌側近心面

別冊 午前 No.21 写真

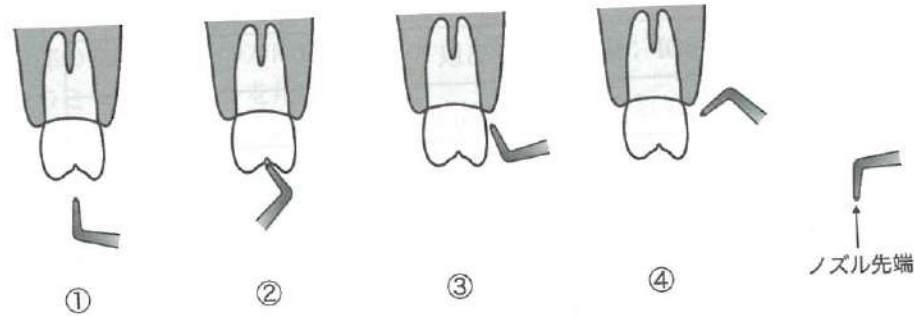
〔問題 74〕 12歳の男児。奥歯のブラッシング時の出血を主訴として来院した。う蝕リスクが高いとの診断で、ブラッシング指導後に下顎右側第二大臼歯に可及的に小窩裂溝填塞を行うことになった。来院時の口腔内写真（別冊午前 No.22）を別に示す。

填塞に使用する器具・器材はどれか。2つ選べ。

- a バーニッシュ
- b ラバーダムシート
- c リング状リテーナー
- d プラスチック製スパチュラ

別冊 午前 No.22 写真

〔問題 75〕 炭酸水素ナトリウムパウダーを用いた歯面清掃器の白歯部における使用法の模式図を示す。



適切なのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 76〕 う蝕のリスク検査で、唾液中の細菌の酸産生能を中和した NaOH 量で評価するのはどれか。1つ選べ。

- a RD test
- b Swab test
- c Wach test
- d Snyder test

〔問題 77〕 1歳10か月の男児。う蝕予防を希望して保護者と来院した。う蝕予防処置を行うことになった。準備した器材の一部の写真(別冊午前 No.23)を別に示す。考えられる処置はどれか。1つ選べ。

- a フッ化物洗口法
- b フッ化物歯面塗布一般法
- c フッ化物歯面塗布トレー法
- d フッ化物配合歯磨剤の利用

別冊 午前 No.23 写真

〔問題 78〕 患児、保護者に対する初診時の医療面接で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 解釈的態度
- b 支持的態度
- c 評価的態度
- d 理解的態度

〔問題 79〕 74歳の女性。要介護1であるが1人暮らしをしている。認知症高齢者の日常生活自立度判定基準はランクⅡaで、頻尿のため、自室からトイレへの移動中に廊下で失禁することが頻繁にある。食欲は良好で、食事の姿勢や動作は自立している。1日3食の高齢者向け配食サービスを利用している。

現時点での日常生活で最も起こりやすいのはどれか。1つ選べ。

- a 窒息
- b 転倒
- c 熱傷
- d 徘徊

〔問題 80〕 24歳の妊娠8週の女性。つわりがひどく、ご飯が炊き上がるにおいだけで吐き気がするという。妊娠経過は順調である。

食事指導で最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 水分は糖分を含んだ飲料にする。
- b 栄養のバランスを崩さずに摂取する。
- c 1回量を少なくして食べる回数を増やす。
- d 積極的にカロリーの高い食物を摂取する。

〔問題 81〕 口腔清掃用具の写真(別冊午前 No.24)を別に示す。

この用具の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 誤嚥を防止できる。
- b 義歯の清掃に適している。
- c チューブを吸引器に接続する。
- d 口腔乾燥症の患者に適している。

別冊 午前 No.24 写真

〔問題 82〕 離乳の開始で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 離乳食は1日1回から開始する。
- b 人工乳はフォローアップミルクにする。
- c 哺乳反射の減弱が開始時の目安の1つである。
- d 離乳食は歯ぐきでつぶせる硬さのものから始める。

〔問題 83〕 味覚障害の原因となるのはどれか。1つ選べ。

- a 亜鉛欠乏
- b カリウム欠乏
- c カルシウム欠乏
- d マグネシウム欠乏

〔問題 84〕 エネルギー産生栄養素バランスの表を示す。

	炭水化物	脂質	タンパク質
①	50%	40%	10%
②	70%	20%	10%
③	40%	40%	20%
④	65%	20%	15%

65歳以上のエネルギー産生栄養素バランスで推奨されるのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 85〕 食育基本法で規定されているのはどれか。1つ選べ。

- a 栄養教諭の配置
- b 食品の安全性確保
- c 子ども食堂の設置基準
- d 食育の推進に努める国民の責務

〔問題 86〕 78歳の男性。脳出血の後遺症で左片麻痺と嚥下障害が認められる。

食事介助を行う患者の家族への説明で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 「食材にこんにゃくを入れると良いですよ」
- b 「口の中の左側に食べ物を入れるようにしましょう」
- c 「飲み込むときに咳が出なければ誤嚥の心配はないですよ」
- d 「体を起こしたら、左の脇の下をクッションで支えましょう」

〔問題 87〕 高齢者の栄養スクリーニング検査はどれか。2つ選べ。

- a SGA
- b RSST
- c EAT-10
- d MNA[®]-SF

〔問題 88〕 健康日本21（第三次）において歯・口腔の健康として取り組んでいる目標はどれか。2つ選べ。

- a う蝕を有する者の減少
- b 歯科検診の受診者の増加
- c 不正咬合を有する者の減少
- d よく噛んで食べることができる者の増加

〔問題 89〕 3歳の男児。3歳児健康診査のため市町村保健センターを訪れた。う蝕罹患型の判定は0型であった。安静時の顔貌写真（別冊午前 No.25A）と咬合時の口腔内写真（別冊午前 No.25B）を別に示す。

優先すべき対応はどれか。1つ選べ。

- a 口腔習癖の確認
- b 矯正歯科治療の開始
- c フッ化物洗口の指導
- d 歯科口腔外科での上唇小帯切除

別冊 午前 No.25A、B 写真

〔問題 90〕「生きる力」をはぐくむ学校での歯・口の健康づくりにおける中学生の課題はどれか。2つ選べ。

- a 上顎前歯のむし歯予防と管理
- b 第一大臼歯のむし歯予防と管理
- c 健康によい食事や間食の習慣、生活リズムの確立
- d 運動やスポーツでの外傷の予防の意義・方法の理解

〔問題 91〕観血処置後の止血に注意が必要な疾患はどれか。2つ選べ。

- a 脳血管障害
- b 虚血性心疾患
- c 鉄欠乏性貧血
- d 甲状腺機能亢進症

〔問題 92〕硬質石膏 100 g の練和に適した水の量はどれか。1つ選べ。

- a 約 10 mL
- b 約 25 mL
- c 約 50 mL
- d 約 100 mL

〔問題 93〕セメントの写真(別冊午前 No.26)を別に示す。

このセメントについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a フィラーが配合されている。
- b 筆積み法で使用することができる。
- c 非貴金属には金属処理剤を使用する。
- d モノマー液にカタリストを含んだ状態で使用する。

別冊 午前 No.26 写真

〔問題 94〕インプラント体に用いられる生体活性材料はどれか。1つ選べ。

- a チタン
- b ジルコニア
- c コバルトクロム合金
- d ハイドロキシアパタイト

〔問題 95〕写真(別冊午前 No.27)を別に示す。

この器具の名称はどれか。1つ選べ。

- a ペアン
- b マチュー
- c ヘガール
- d モスキート

別冊 午前 No.27 写真

〔問題 96〕根管治療で用いる器材の写真(別冊午前 No.28)を別に示す。

この器材の説明で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 電気抵抗値を測定する。
- b 根管内 pH が測定できる。
- c 根管長が数字で表示される。
- d 歯根未完成歯では正確な測定が行いにくい。

別冊 午前 No.28 写真

〔問題 97〕歯周外科で用いる器具の写真(別冊午前 No.29)を示す。

歯槽骨整形に使用するのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.29 写真

〔問題 98〕40歳の男性。根管充填後の支台築造中の口腔内写真(別冊午前 No.30A)

とバーの写真(別冊午前 No.30B)を別に示す。

次に行う操作で使用するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.30A、B 写真

〔問題 99〕 28歳の男性。下顎右側智歯抜去前のエックス線画像（別冊午前 No.31A）と抜去後の口腔内写真（別冊午前 No.31B）とを別に示す。
抜歯後の注意事項とともに、患者に伝えておくべき症状はどれか。1つ選べ。

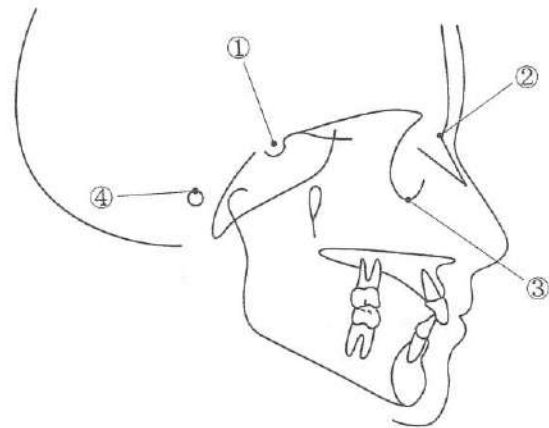
- a 運動麻痺
- b 知覚麻痺
- c 電撃様疼痛
- d 唾液分泌障害

別冊 午前 No.31A,B 写真

〔問題 100〕 吸収性縫合糸の素材となるのはどれか。1つ選べ。

- a シルク
- b ナイロン
- c ポリエステル
- d ポリグリコール酸

〔問題 101〕 頭部エックス線規格写真の計測点を図に示す。



SN平面が通るのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 102〕 乳歯用既製金属冠による歯冠修復で用いる器具の写真（別冊午前 No.32）を別に示す。

使用目的として正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 金属冠の除去
- b 冠辺縁の長さの調整
- c 冠辺縁の適合の調整
- d 金属冠咬合面の調整

別冊 午前 No.32 写真

〔問題 103〕 84歳の男性。左片麻痺と摂食嚥下障害がみられる。ワルファリンカリウムを服用している。

既往歴として考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 脳梗塞
- b 関節リウマチ
- c パーキンソン病
- d シェーグレン症候群

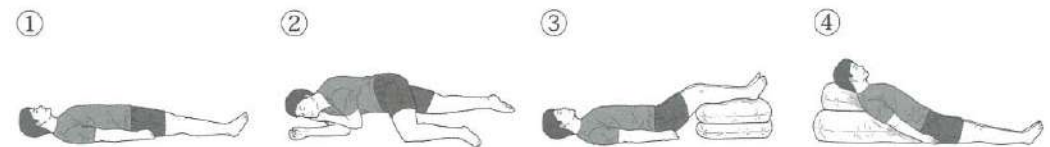
〔問題 104〕 エックス線画像（別冊午前 No.33）を別に示す。

矢印で示す現象が生じた原因はどれか。1つ選べ。

- a フィルムの彎曲
- b 照射時間設定の誤り
- c フィルムの裏返し撮影
- d エックス線管の位置づけ不良

別冊 午前 No.33 写真

〔問題 105〕 患者の体位を図に示す。



ショック体位はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 106〕 86歳の男性。摂食嚥下障害がある患者の口腔機能管理を依頼された。脳梗塞の既往がある。診察の結果、ある検査を行うこととした。検査中の写真（別冊午前 No.34）を別に示す。

検査結果に関連するのはどれか。2つ選べ。

- a 咬筋
- b 口輪筋
- c 口蓋帆挙筋
- d 上咽頭収縮筋

別冊 午前 No.34 写真

〔問題 107〕 摂食嚥下訓練中の写真（別冊午前 No.35）を別に示す。

この訓練で防止できるのはどれか。1つ選べ。

- a 開口障害
- b 咀嚼障害
- c 口腔乾燥症
- d 誤嚥性肺炎

別冊 午前 No.35 写真

〔問題 108〕 摂食嚥下障害のある患者に対して行っている間接訓練中の写真（別冊午前 No.36）を別に示す。

この訓練によって改善を目指すのはどれか。1つ選べ。

- a 口唇閉鎖
- b 声門閉鎖
- c 鼻咽腔閉鎖
- d 食道入口部閉鎖

別冊 午前 No.36 写真

〔問題 109〕 75歳の男性。上顎腫瘍切除後、左側口蓋部の広範囲に及ぶ欠損を有する患者の口腔内写真（別冊午前 No.37A）、ある装置の粘膜面観の写真（別冊午前 No.37B）及び装置装着後の口腔内写真（別冊午前 No.37C）を別に示す。

写真Bの装置で改善が期待できるのはどれか。2つ選べ。

- a 開口量
- b 嚥下機能
- c 唾液分泌量
- d 鼻咽腔閉鎖機能

別冊 午前 No.37A、B、C 写真

〔問題 110〕 口腔機能訓練に用いる器具の写真（別冊午前 No.38）を別に示す。

この器具を用いた機能訓練で改善するのはどれか。1つ選べ。

- a 舌圧
- b 咬合力
- c 咀嚼能力
- d 鼻咽腔閉鎖機能

別冊 午前 No.38 写真

THE UNIVERSITY OF CHICAGO

PHILOSOPHY DEPARTMENT

PHILOSOPHY 101



午前 No.1



午前 No.2

①



②



③



④



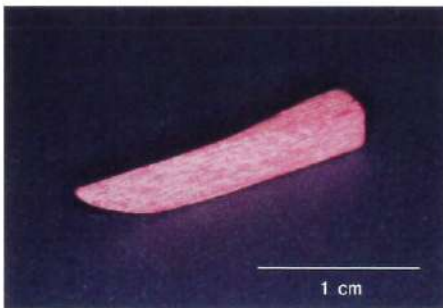
午前 No.3



午前 No.4



午前 No.6



午前 No.5



午前 No.7



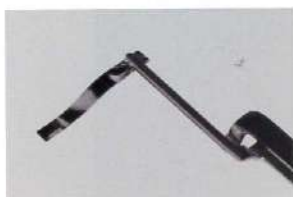
午前 No.8



午前 No.9



午前 No.10



①



②



③



④

午前 No.11



A



B



C

午前 No.12



午前 No.13



午前 No.14



午前 No.15



午前 No.16



午前 No.17



A



午前 No.19



B

① ② ③ ④

午前 No.18



午前 No.20



午前 No.21

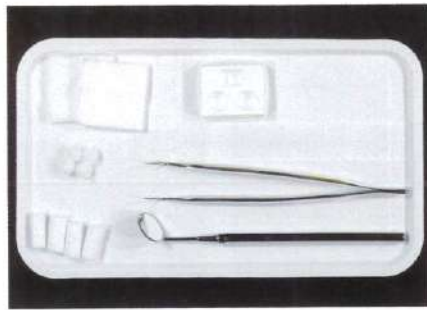
35

第3回 全国统一模拟試験

別冊 午前



午前 No.22



午前 No.23



午前 No.24



B



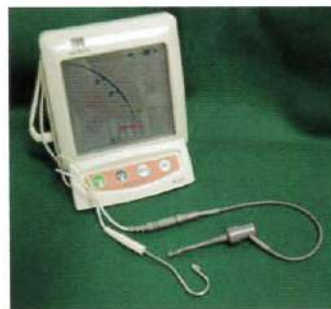
午前 No.26



午前 No.25



午前 No.27

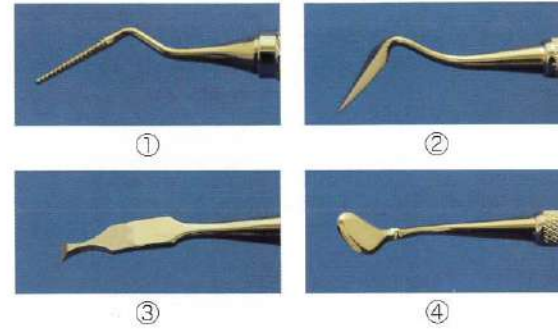


午前 No.28

35

第3回 全国统一模拟試験

別冊 午前



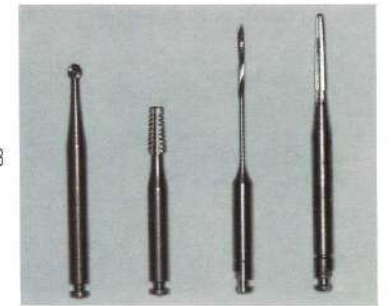
午前 No.29



A



B



午前 No.30



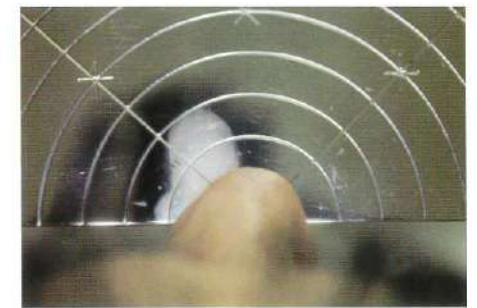
午前 No.31



午前 No.32



午前 No.33



午前 No.34

35

第3回 全国统一模拟試験

別冊 午前



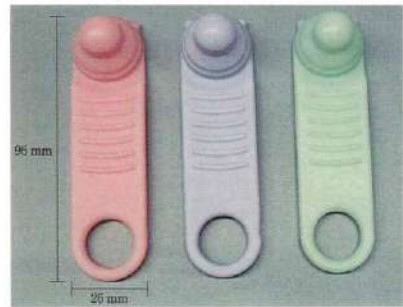
午前 No.35



午前 No.36



午前 No.37



午前 No.38